

# 皮膚科この1年

皮膚科医長 伊 藤 康 裕

## 診 療 体 制

平成14年3月末に伊藤文彦が退職し旭川で開業，後任として4月から伊藤康裕が赴任しました。7月末に島村智江が産休で退職，9月から池田雄一が赴任しました。

## 外 来 診 療

外来は医師2名，看護師3名で対応し，1日平均患者数は約120名です。長期処方の影響もあり患者数は減少傾向にあります。

## 病 棟 診 療

この1年で入院した患者は89名で，帯状疱疹，蜂窩織炎など感染症が30名と多く，次いで良性腫瘍が20名，悪性腫瘍が13名，熱傷をはじめとする皮膚潰瘍が13名でした。膠原病は強皮症が4名入院しました。

## 手 術

手術は124例で，そのうち麻酔科管理は15例でした。植皮術や皮弁形成術などが増加傾向にあります。木曜日の午後は手術室とは別に外来で皮膚生検，小腫瘍の手術，陥入爪の手術など74件行いました。

## そ の 他

平成14年10月から褥瘡対策未実施施設は5点の減算になりました。褥瘡は皮膚科においてあまり注目されていなかった分野ですが，これを機に保存的治療，外科的治療に力を入れていきたいと考えています。

## 平成14年手術内容

皮膚腫瘍単純切縫術	97 例
腫瘍切除＋皮弁形成術	9 例
（悪性腫瘍 3 件 良性腫瘍 6 件）	
腫瘍切除＋植皮術	8 例
（悪性腫瘍 7 例 良性腫瘍 1 例）	
（全層植皮 6 例 分層植皮 2 例）	
デブリードマン＋網状植皮術	6 例
デブリードマン＋縫合術	3 例
CO2 レーザー照射術	1 例

